

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 1  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

## 平成28年10月の優しさ通信



### 女性の3割65歳以上 高齢者人口、最多を更新 総務省推計

総務省が発表した人口推計によると、女性の総人口に占める65歳以上の高齢者の割合が9月15日時点で30.1%となり、初めて3割を超えました。男性は24.3%。

(2016年9月19日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 任意後見 年1万件突破 高齢化、10年で倍増

#### 元気のうち 認知症に備え

認知症などで判断力が低下した場合に備え、財産管理などを委ねる後見人を予め決めておく「任意後見契約」が増加しています。同契約に必要な公証人による公正証書の作成件数は、2015年に初めて1万件を突破。

「成年後見制度」は、判断能力が低下した人のために代替りの人が財産を管理したり、施設入所の手続きをしたりするための仕組み。

「法廷後見」制度：すでに本人の判断力が衰えている場合、親族などが家庭裁判所に申請。後見人を選ぶのは家裁のため、本人や親族が望む人になるとは限りません。

「任意後見」制度：本人が元気で判断能力があるうちに信頼のおける人を後見人として選んでおくもの。公証人に公正証書を作成してもらい、契約を結びます。

認知症の高齢者は2012年は約460万人。2025年には約700万人に増えると推計され、65歳以上の5人に1人を占めることに。

(2016年9月28日 日本経済新聞記事から抜粋)



テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 2  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。



## 今月の福祉用具－移動関連用具

### その1 車いす2

#### ☆車いすに座っている姿勢

- ・高齢者の場合、車いすに座っている姿勢が崩れやすくなります。
- ・利用する人の身体に合った車いすを選んで、しっかりとした姿勢を保つことができるようにすることが大切です。でも、絶えず同じ姿勢で座らなければならないということではありません。
- ・骨盤が少し立った姿勢にします。
- ・フットレスト（足を乗せるところ）の高さを調節して、太ももが座面できちんと保たれている状態にします。
- ・下半身の重量を足裏と太ももで均等に負担するようにします。体のずれが小さくなり、体圧が平均化されます。

（参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキストより）

